



茨城ワイズメンズクラブ
2020年度-2021年度
9月報 Vo 1.157

強調月間テーマ

ユース(YIA, YEPP, STEP)

THE Y'S MEN'S CLUB OF IBARAKI CHARTERED 2006



国際会長主題.....「世界とともにワイズメン」
アジア太平洋地域会長主題.....「100年を越えて変革しよう」
東日本区理事主題....「私たちは次の世代のために何ができるか？」
関東東部部長方針「地域に世界に広げよう青少年を支えるワイズの輪・和・ワ」
茨城ワイズ会長主題.....「もう一度みんなで集う場所をつくろう」

<9月例会プログラム>

と き:2021年9月3日(金)
19:00~21:00

と ころ:オンライン開催(zoom)

司 会:熊谷 光彦

開会挨拶と点鐘:熊谷 光彦

ワイズソング:オンライン時はスキップ

ワイズ信条:オンライン時はスキップ

- 1、自分を愛するよう
隣人(りんじん)を愛そう
- 1、青少年のためにYMCAに尽くそう
- 1、世界的視野をもって
国際親善をはかろう
- 1、義務を果たしてこそ
権利が生ずることをさとろう
- 1、会合には出席第一
社会には奉仕第一を旨としよう

今月の聖句・祈禱:

協議:リアル例会をめざして(フリートーク)

ハッピーバースデー&

おめでとう結婚記念日:

スマイル:

茨城YMCA報告:大澤 篤人

閉会挨拶と点鐘:熊谷 光彦

★巻頭言★「これまでと、これからと」

茨城YMCA 竹内光世(かぐや)

いつも茨城YMCAの働きを覚え、お祈りしてくださりありがとうございます。

茨城YMCAでの働きが神様に守られ、私も4年目を迎えることができました。

これまでの働きは常にチャレンジを伴い、自分を大きく成長させてくれました。その機会を与えてくださったことに感謝します。しかし心に重くのしかかる挑戦は依然として舞い込んでくるようです。それは地域協働副主任としての役割と、ステップII研修への参加です。

自分の知らない世界に出ていくことや、外部に出て自己アピールをすることは私にとって苦手とするものですが、その苦手に取り組まないといけないのです。人間的な力でどうにかしようとするからこそ、苦しくなってしまうのでしょう。こういう時こそ、自力に頼らず神様により頼みつつ、新たな挑戦は重い一歩ですが、想いを込めて踏み出していきます。お祈りに覚えていただけましたら幸いです。

ヨシュア記1章9節「わたしはあなたに命じたではないか。強くあれ。雄々しくあれ。恐れてはならない。おののいてはならない。あなたが行くところどこでも、あなたの神、主があなたとともにおられるのだから。」

☆今月の聖句☆

あなたがたは知らないのですか。競技場で走る者は皆走るけれども、賞を受けるのは一人だけです。あなたがたも賞を得るように走りなさい。競技をする人は皆、すべてに節制します。彼らは朽ちる冠を得るためにそうするのですが、わたしたちは、朽ちない冠を得るために節制するのです。

コリントの信徒への手紙(1)9章24-25節

【8月例会報告】

8月例会は6日(金)、関東東部部長大澤和子さん(所沢クラブ)と、東京ひがしから金丸満雄さんをお迎えしての開催となりました。茨城ワイズのメンバーの参加は大澤、稲本、片山、金子、熊谷、宮田、村田の7人でした。



大澤部長より、関東東部の今期方針と活動計画の説明がありました。以下に要点をまとめました。

- ・ワイズメンズクラブのメンバーは、青少年に支えられるのではなく支える側に、そしていきいきと生活するためにセルフエスティーム(自己有用感)を高める。
 - ・現在の女性比率は20%、女性会員を増やし女性の力をもっと発揮したい。
 - ・青少年をクラブに招くとともに、青少年の集まりに出かけて交流を図る(ユースフォーラム等)。
 - ・女性が輝くワイズ風土を築きたい。
 - ・EMC活動に部・クラブが一体となって推進を図る
 - ・YMCAとのパートナーシップの更なる親交を目指して、協働プログラムの計画、推進を図る。
- 金丸さんから補足のコメントをいただきました。全体的な感想としては、女性が会長に就かれたことで、はじめて今までとは違う発想、切り口での推進ができるであろうこと、また性別を問わず若い世代がワイズに対して発言しやすい空気が作られつつあること等を感じ、今期の活動に大いに期待が持てるようになりました。

その後、茨城クラブの今期活動方針についての協議となりました。特に、牛久地区での新クラブ設立検討については、メンバー選定などは端緒についてはいるものの茨城クラブでの意思の醸成を充分に図ってから焦らず準備を進めていくことについて役員とも認識共有することとなりました。

最後に茨城YMCAが新規取得した施設の現在の整備状況の報告(写真を用いて)と今後の展開について

の説明がなされ、大澤連絡主事からのYMCA報告を経て閉会となりました。

みどりのセンター本館 1280㎡ 芝生育成プロジェクト(2021/08/03-8/7)



(書記 村田)

8月例会(リモート開催)出席状況

会員:7名(大澤、稲本、片山、金子、熊谷、宮田、村田)、メネット:0名、スタッフ:0名、リーダー:0名、ゲスト:2名(東京ひがし:金丸、所沢:大澤)、出席総数:9名、在籍者会員数:9名、会員出席率:78%

【事務報告】

会計報告(8月6日~9月2日)

前月繰越金	¥56,977-
会費	¥58,000-
通信費	▲¥2,792-
東日本区(区費)	▲¥61,700-
関東東部(部費)	▲¥38,250-
振込手数料	▲¥440-
次月へ繰越	¥11,795-

ワイズメンのみなさまにおかれましては引き続き会費の前納について、ご協力を賜りたく願います。

(会計 柳瀬)



【茨城 YMCA 報告】

8 月の報告

12 日 TCU インターン 1 人目 終了

12～16 日

お盆休館

13・21 日

夏の 1DAY キャンプ（高学年対象）→
【延期】

14・20 日

夏の 1DAY キャンプ（低学年対象）→
【延期】

16～23 日

TCU インターン 2 人目 受け入れ

21 日 中期計画委員会→【延期】

28 日 高学年デイキャンプクラブ「トムソー
ヤ」→【中止】

28～29 日

夏のオーバーナイトキャンプ→【延期】

9 月の予定

1 日 中期計画委員会

1～10 日

YMCA 幼保園入園希望者願書受付

6 日 早天祈祷会

6 日 主任会

9 日 職員礼拝/職員会

11 日 未就学児デイキャンプクラブ「わんぱく
クラブ」

11 日 野外事業運営委員会

15 日 幼保園新入園児面談

18 日 小学生デイキャンプクラブ「つくわいク
ラブ」

18 日 夏の 1DAY キャンプ（高学年対象）

20 日 夏の 1DAY キャンプ（低学年対象）→
【延期】

24 日 つくば幼保運動間総練習

25 日 障がい児者自立支「たんぽぽクラブ」

25～26 日

ファミリーキャンプ

(連絡主事 大澤)

【編集後記】

いつのまにかオリンピックも終わり、高校野球も終わりました。コロナの感染拡大に伴い、子どもの課外活動もほとんど中止になり、今年も静かな夏でした。夏休みが延長になり、いよいよ 9 月から 2 学期が開始になりますが、この感染状況のなかで学校側も手さぐり、親としても「なにが起きても臨機応変に対応していかないと」という心持ちです。

8 月例会、大澤部長のお話を聴いていて、「この方なら、自分が思っていたことをなんでも話せそうだ」という印象を持ちました。どちらかというところ数年は肅々と書記の役割をこなす、というスタイルでわたしは淡々とワイズの活動を続けてきましたが、なんのためにワイズに参加したのか、ワイズを通してどんなことをやりたいのか、改めて考える機会になったと思います。若輩者ではありますが、そろそろ、自分の言いたいことは遠慮せず主張していこうと思うきっかけになりました。

(書記 村田)

「青空文庫」をご存知でしょうか。著作権が消滅した作品や著者が許諾した作品のテキストを公開している Web サイトです。そこにある書物はだれでも無料で読むことができます。皆さんの小中学校時代に国語の教科書に載っていたような作品は、かならずとっていいほど、ここで見つかると思います。

その青空文庫で先日読んだ短い作品に、次のような一節がありました。「人間は、この世界の中で、いちばんやさしいものだ」と聞いている。そして、かわいそうなものや、頼りないものは、けっしていじめたり、苦しめたりすることはないと聞いている。(小川未明 赤い蠟燭と人魚)。



よく「コリントの信徒への手紙 1」の 13 章の「愛は」を「私は」に置き換えてみなさいと言われます。同じように上記の「人間は」を「あなたは」に置き換えたら、「はい、その通りです」とこたえられるだろうかと・・・。

(会長 熊谷)